# 神戸市営桜の宮住宅建替事業（２期）

昭和44年から47年に建設された大規模な桜の宮住宅（2,299戸）の建替事業（PFI法に基づくBT方式）で、市営住宅（800戸）及び付帯施設の整備、北山公園の再整備、既存道路拡幅及び開発工事、余剰地活用（沿道利用ゾーン、戸建て住宅）等を行う。

周辺地域の高低さを解消する地域バリアフリー動線である「プロムナード」を整備する。プロムナードは駅方向からの連続性に配慮し、ゲート広場から生活支援ゾーンや市営住宅をつなぐ動線で、住棟エントランス、集会所を配置し、人の目の行き届く安心・安全な空間、出会いと交流が生まれる場をつくる。

ゲート広場やプロムナードはハード面の整備だけではなく、まちづくりプラットフォームである「北鈴〇〇部」を中心に地域と連携した活用やイベントを行っている。

| | |
|---|---|
| 所在地 | 兵庫県神戸市北区 |
| 発注者 | 株式会社長谷工コーポレーション（代表企業） |
| 敷地面積 | 約11.1ha |
| 用途 | 市営住宅（800戸）＋ 余剰地（暮らし賑わい施設+分譲戸建て住宅） |
| 構造・規模 | RC造・地下1階、地上10階 |
| 延べ床面積 | 45,600㎡ |
| 竣工年 | 2023年12月 |

©ICHIURA HOUSING & PLANNING